

アクロス福岡情報誌

ACROS

2020 June



特集

もっと近くに! Beethoven

ルドルフ・ブッフビンダー ピアノリサイタル

歴史を彩った名曲たち #27
フランス革命 オペラ「フィデリオ」

九響プレトーク #3
浅野 宏樹 × 細川 泉

伝えたい 文化の魅力 NEO No.27
坂田織物代表取締役 坂田和生



チケット発売情報

最新のチケット発売情報は
こちらのQRコードからCheck!!



アクロス福岡チケットセンター(10:00~18:00)
☎092-725-9112

好評発売中

6/6 14:00 九州交響楽団 第22回名曲・午後のオーケストラ
ベートーヴェン生誕250年記念Ⅱ 不朽の名曲「田園」「運命」

会 福岡シンフォニーホール
料 S席:¥6,000 A席:¥5,000 B席:¥4,000(学生券:¥1,500)
●指揮/小泉和裕 ●曲目/ベートーヴェン:交響曲 第6番「田園」 他

6/12 18:30 ボン・ベートーヴェン交響楽団

会 福岡シンフォニーホール
料 GS:¥13,000 S:¥11,000 A:¥9,000 B:¥7,000 C:¥5,000(学生券:¥2,500)
●指揮/ディルク・カフタン ●曲目/ベートーヴェン:交響曲 第9番 他

6/16 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.81「スペシャル版」
JAZZ × 島唄

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定 ¥1,500
●ヴォーカル/里アンナ ヴァイオリン/岩村聡弘 他
●曲目/フツフェルド:アズ・タイム・ゴーズ・バイ 奄美民謡:ヨイスラ節 他

6/22 19:00 ルドルフ・ブッフビンダー ピアノリサイタル

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥4,000(学生券:¥2,000)
●曲目/ベートーヴェン:ピアノ・ソナタ「悲愴」、「月光」、「熱情」

6/28 14:00 小林愛実×横坂 源 デュオ・リサイタル

会 福岡シンフォニーホール 料 S席:¥5,000 A席:¥4,000
●ピアノ/小林愛実 チェロ/横坂 源
●曲目/サン＝サーンス:白鳥 他

7/3 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.82
お昼のひとときにクラシックはいかが?

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定 ¥1,000
●ヴァイオリン/景山誠治 チェロ/田中雅弘 ピアノ/田村 響
●曲目/ベートーヴェン:ピアノ三重奏曲 第4番「街の歌」 他

9/6 15:00 ストラディヴァリウス・コンサート 2020

会 福岡シンフォニーホール 料 S席:¥8,000 A席:¥6,000 B席:¥4,000
●ヴァイオリン/五嶋 龍、有希・マヌエラ・ヤンケ
●曲目/ボッケリーニ:弦楽五重奏曲 他

9/9 19:00 ベンヤミン・アップル バリトン・リサイタル

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定 ¥6,000
●ピアノ/ジェームズ・ベイリュ ●曲目/グリーグ:6つの歌 他

お問い合わせ/交通アクセス

お問い合わせ窓口

- アクロス福岡チケットセンター(友の会)(10:00~18:00) ☎Tel.092-725-9112
- 文化観光情報ひろば(10:00~18:00) ☎Tel.092-725-9100
- 施設予約(10:00~18:00) ☎Tel.092-725-9113

アクロス福岡ホームページURL

<https://www.acros.or.jp> アクロス福岡

6月28日(日)発売

8/23 15:00 アクロス弦楽合奏団 第14回定期演奏会

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥3,000 S+¥5,000 A:¥2,000 (学生各席¥1,000引き)
●コンサートマスター/景山誠治 ●曲目/チャイコフスキー:弦楽合奏のためのセレナード 他

9/7 12:00 アクロス・ランチタイムコンサートvol.83
ユーフォニアム&チューバの知られざる魅力!

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定 ¥1,000
●ユーフォニアム/外園祥一郎 チューバ/次田心平 ピアノ/松本 望
●曲目/モンテ・チャールダーシュ 他

9/25 19:00 新イタリア合奏団 with 村治佳織

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥4,000(学生券:¥2,000)
●ギター/村治佳織 ●曲目/ヴィヴァルディ(カンタルビ編曲):ギター協奏曲集「四季」 他

10/8 18:00 西日本オペラ協会
オペラ「コジ・ファン・トゥッテ」

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥6,000 A:¥5,000 自由席(一般):¥3,000 自由席(学生):¥2,000
●出演/西日本オペラ協会「コンセル・ビエール」

10/11 15:00 アクロス・クラシックふえすた2020 コンサートI

会 福岡シンフォニーホール 料 全席自由 ¥1,000 ※小学生以下無料・未就学児入場可
●出演/九州交響楽団 他

10/16 12:00 新・福岡古楽音楽祭2020
アクロス・ランチタイムコンサートvol.84
シグスヴァルト・クイケンが強くヴァイオリン協奏曲

会 福岡シンフォニーホール 料 全席指定 ¥1,000
●ヴァイオリン/シグスヴァルト・クイケン 他
●曲目/J.S.バッハ:ヴァイオリン協奏曲 第1番、第2番 他

10/18 14:30 新・福岡古楽音楽祭2020
シグスヴァルト・クイケンと仲間たちへJ.S.バッハの室内ソナタ

会 国際会議場 料 全席自由 ¥3,000(学生券:¥1,500)
●ヴィオラ・ダ・ガンバ/平尾雅子 チェンバロ/菅根麻矢子 他
●曲目/J.S.バッハ:音楽の捧げ物よりトリオソナタ 他

11/1 15:00 新・福岡古楽音楽祭2020特別編
ラ・ブティット・バンド

会 福岡シンフォニーホール 料 S:¥8,000 A:¥6,000(学生券:¥3,000)
●ヴァイオリン/指揮/シグスヴァルト・クイケン ●曲目/J.S.バッハ:オラトリオ「マタイ受難曲」

11/8 15:00 FUJI XEROX presents
イッサーク・パールマン フェアウェルツアー2020

会 福岡シンフォニーホール 料 GS:¥13,000 S:¥10,000 A:¥8,000 B:¥6,000(学生券:¥3,000)
●ヴァイオリン/イッサーク・パールマン ピアノ/ロハン・デシルヴァ ●曲目/ヴァイオリン名曲集 他



【地下鉄】天神駅から徒歩5分(16番出口直結)、天神南駅から徒歩7分(5番出口)
【西鉄電車】福岡(天神)駅から徒歩10分
【西鉄バス】アクロス福岡・水鏡天満宮前バス停すぐそば

“とくべつ”が集まる、29の専門店。←アクロス福岡地下2階から地上3階

ACROS SQUARE

1階・2階・3階フロアご紹介

アクロス商店街 Q facebook もチェック!



ルドルフ・ブッフビンダー

Rudolf Buchbinder

ピアノリサイタル



© Marco Borggreve

名曲「悲愴」を聴き比べてみた

ルドルフ・ブッフビンダー

クラシック音楽に限らず、21世紀はたくさんの演奏情報に接することができる時代となった。CDだけでなく、いわゆるサブスクの広大な情報があり、そこにネット上にアップされた映像なども加わる。時代を超えた演奏比較が可能となった。

オーストリアの巨匠ブッフビンダーが取り上げるベートーヴェンの初期のピアノ・ソナタの傑作「悲愴」(第8番、作品13)は録音数も多い。ブッフビンダーの個性をより深く知るためにも、幾人かの録音を比較してみた。なるべく「時代性」が演奏に反映されるように、巨匠バツクハウス、現在も活躍するトルコ出身のファジル・サイ、そしてブッフビンダーの演奏での聴き比べてみる。

最も古いのはバックハウスで1958年の録音。以前によく聴いていたものだが、あらためて今回聴いてみると、第1楽章など意外にテンポが速くて、たたみかけるような感じが強い。いわゆる巨匠然とした「悲愴感」はなくて、力強い感覚。記憶の中で、演奏のイメージが改変されるのはよくあることで、だからこそ古い録音も時々聴き返さなければと思う。第2楽章は旋律線よりも和声感を重視した感じで、意外に淡々と展開して行く。第3楽章は速めのテンポだが、弾き飛ばさないで、内声部も意識しつ

つ演奏されてゆく。20世紀前半らしい楽譜に忠実な演奏とも言えるだろう。

続いて、つい最近録音されたばかりのサイの演奏。多様な演奏解釈が出されてきた20世紀の後半から21世紀の初頭にかけての解釈を踏まえた上で、サイ自身の発見をそこに加えた演奏だ。時に左手の動きの強調、フレーズから次のフレーズへ移行する時の「間」の取り方、第2楽章での遅めのテンポによるカンタービレの強調など、技が豊富である。音色も美しく、ベートーヴェンの堅苦しいイメージを覆す部分も多い。新鮮な演奏である。

そしてブッフビンダーの録音。こちらは1970〜80年代にかけての全集の中に収録されているもので、比較的若い時代の録音となる。第1楽章のテンポはこの演奏が最も速く、「コン・ブリオ」の指定が生きている感じが、有名なグラウヴェの主題のテンポ感をたつぷりとることで、速度の対比がとても強く表現されている。第2楽章は叙情性だけに頼らない構築感を持っている。第3楽章は右手と左手のニュアンスの違いを巧みに演出している演奏で、楽譜の読みが深く、それを表現する見事なテクニクが生きている。

実演を聴く前に、こうした予習をしておくことで、さらに実演が楽しくなると思う。一度、試して欲しい。

ベートーヴェンを知り抜いた巨匠が弾く3大ピアノ・ソナタ

今年生誕250周年を迎えるベートーヴェン。彼が生きていたのは18世紀末から19世紀初頭の時代で、フランス革命という歴史的出来事があり、ヨーロッパの政治が大きく変化しようとしていた時代でもあった。と同時に、さまざまな産業、商業も発展して、支配階級であった王族、貴族だけでなく、市民の生活も変化していった時代だった。

可能性を最後まで追求していた。その間にピアノという楽器そのものも変化した。ベートーヴェンは常に最新のピアノに関心を持っていて、その楽器としての可能性を作品の中に盛り込んでいったのである。

巨匠ルドルフ・ブッフビンダーは現代に生きるピアニストとして、ベートーヴェンの演奏に向き合い続けている。これまでの長きにわたるプロとしての活動のなかで、なんと60回以上もベートーヴェンのピアノ・ソナタ全曲の演奏会を行ってきたと言う。その中にはザルツブルク音楽祭での全曲演奏会も含まれている。

ベートーヴェンの作品を聴く時に、改めてその時代の変化というものに気付かされるのだが、それが特によく分かるジャンルが、ベートーヴェンが生涯にわたって書き続けたピアノ曲である。番号付きで残された32曲のピアノ・ソナタのほか、さまざまな変奏曲、バガテルと呼ばれる小品、5曲のピアノ協奏曲などがあるのだが、それはまさにベートーヴェンの音楽の中心にあると言える。ボンからウィーンにやってきた当初はピアニストとして頭角を現したベートーヴェン。やがて耳の病気の進行によって、ピアニストとして公開の場で演奏することは無くなったが、ピアノ曲の作曲には常に情熱を燃やしていた。そして、ピアノの

されるのか。ベートーヴェンを知り尽くしたピアニストが、その作品にどんな光をあてるのか。そこにはきつと新しい発見もあるだろう。ピアノという楽器の可能性を追い求めたベートーヴェンの姿が、ブッフビンダーの演奏から蘇ってくるに違いない。

公演情報

日時 6月22日[月] 19:00開演
会場 福岡シンフォニーホール
料金 S席6,000円 A席4,000円(学生券2,000円)
曲目 ベートーヴェン:
ピアノソナタ 第8番 ハ短調 op.13「悲愴」
ピアノソナタ 第14番 嬰ハ短調 op.27-2「月光」
ピアノソナタ 第23番 ヘ短調 op.57「熱情」

PROFILE

片桐 卓也(かたぎり たくや)
1956年福島県生まれ。音楽ジャーナリストとして「音楽の友」「モーストリック」誌などに執筆を続けるほか、NHK・FMJ・WAVEなどラジオでもクラシック情報を発信している。

アクロス・文化学び塾

九州山口地域の美術館、博物館で開催される催し物のレクチャー講座！

会場 セミナー室2
 時間 14:00～15:30(要事前申込・先着70名)
 料金 500円

6/6
 うみさちやまさち
 海幸山幸をめぐる歴史と美術
 開催中止

6/27
 金継ぎの魅力
 ー 割れる、は本当に生命線なのか ー
 開催中止

6/17
 第24回 女性伝統工芸士展 ～作家とともに～
 開催中止

会場 交流ギャラリー、匠ギャラリー、メッセージホワイエ ほか
 入場無料(体験は有料)
 時間 10:00～18:00(最終日は16:00まで)

入場無料

6/4

アクロス福岡フロアコンサート

会場 コミュニケーションエリア
 時間 12:15～13:00
 主催 西日本オペラ協会
 ソプラノ/大宝祐子、平島ゆりか、中野亮子
 ピアノ/大森美樹
 出演 W.A.モーツァルト:オペラ『コジ・ファン・トゥッテ』より「ねえ妹よ、見て」
 G.ビゼー:オペラ『カルメン』より「恋は野の鳥」 他



6/18

アクロス福岡フロアコンサート

会場 コミュニケーションエリア
 時間 12:15～13:00
 出演 ヴァイオリン/廣末真也、松岡祐美
 ギター/太田耕平
 ヴィヴァルディ:トリオ・ソナタ「フォリア」パッヘルベル:カノン 他

福岡県の
伝統工芸品を
常設展示



ACROS Fukuoka 2F 匠ギャラリー

匠の技と伝統にふれるひととき…

プロの職人による制作実演や
工芸品の制作体験を週替わりでお楽しみいただけます。



時間 10:00～18:00 [年末年始休館]
 ※展示品の入れ替えに伴い、ご入館いただけない
 場合があります。詳細はお問い合わせください。
 アクロス福岡文化観光情報ひろば
 Tel.092-725-9100

今月の おすすめ イベント

Music & Culture
Must-see events

6/12
 ボン・ベートーヴェン交響楽団
『歓喜の歌、第九』

ベートーヴェン生誕250周年の第九楽聖生誕の地より待望の来日 歓喜の歌がこだまするオーケストラ讃歌！

日本中が湧きたつ2020年は、楽聖ベートーヴェンの生誕250周年。その一生に一度とも言える記念すべき年にふさわしい最高の公演が実現しました！楽聖の生誕地ボンにおいて、100年以上の歴史を有するボン・ベートーヴェン交響楽団。巨匠アーベントロートや宗教音楽の大家グスタフ・クラッセンスなどが音楽監督を務め、エーリッヒ・クライバーやペーム、チェリビダッケ、ヴァント、マズアなど巨匠たちがたびたび客演を行なってきた、ドイツの伝統を受け継ぐオーケストラです。指揮者のディルク・カフタンはドイツ出身で、現在このオーケストラの音楽監督を務めており、これまでオーストリアのグラーツ歌劇場やドイツの古都アウグスブルク歌劇場の音楽監督を歴任してきた実力派のマエストロとして知られています。

この記念すべき年に選んだ曲は、交響曲第9番。本家本元のオーケストラによるベートーヴェンが堪能できるプログラムを用意しました。5年以上も前から記念イヤーのオファーが世界中から殺到し実現は不可能と思われた本公演。これを聴かずしてベートーヴェン・イヤーは語れません！

会場 福岡シンフォニーホール
 料金 GS席13,000円 S席11,000円 A席9,000円 B席7,000円
 C席5,000円(学生2,500円)
 開演 18:30開演
 指揮/ディルク・カフタン
 アクロス福岡特別合唱団
 ベートーヴェン:「エグモント」序曲
 ベートーヴェン:交響曲 第9番



6/16
 アクロス・ランチタイムコンサートvol.81《スペシャル版》
JAZZ × 島唄

奄美の歌姫がシンフォニーホールに登場！！

ランチタイムにランチ価格にて、シンフォニーホールで音楽をお楽しみいただく「ランチタイムコンサート」。今回は、音楽のジャンルを超えてジャズと島唄のコラボレーションをお届けします。

ヴォーカルには、NHK大河「西郷どん」でテーマ曲を歌い、「里千代金」役で役者としても初出演を果たした奄美の歌姫「里アンナ」。そして、脇を固めるメンバーはテレビ音楽を支えるスタジオ・ミュージシャンのベテラン揃い！！ジャズ・スタンダードナンバーから島唄のジャズ・アレンジまで、90分拡大版でお楽しみください。

会場 福岡シンフォニーホール
 ヴォーカル/里アンナ ヴァイオリン/岩村聡弘
 マルチリード/福井健太 ベース/斎藤 順
 12:00開演
 ピアノ/安部 潤 ドラム/佐々木俊之
 H.フップフェルド:アズ・タイム・ゴーズ・バイ
 奄美民謡:行きゆんにゃ加那、ヨイスラ節
 C.コリア:アルマンドのルンバ ほか



コミュニケーションエリア 1階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

市町村、学校、文化団体などの作品展やイベントPR等企画展を開催しています。



6/8(月) ▶ 6/14(日)

福津の初夏をよぶ!!

鯛漁解禁と宮地嶽神社の江戸菖蒲

5月解禁の福岡漁港「ごち網漁」にあわせ福津市で開催の鯛茶フェアは今年で10回目。地元料理人が腕を振るう自慢の鯛茶と、初夏の宮地嶽神社で爽やかな風をおこす「江戸菖蒲」の写真をパネルでご紹介します。(約30点展示)



主催 (一社)ふくつ観光協会

6/17(水) ▶ 6/22(月)

第24回女性伝統工芸士展
～作家とともに～ 開催中止

今回、24回目を迎える「女性伝統工芸士展」の歩みを当時の写真やチラシで振り返ります。(約14点展示)
※交流ギャラリー、匠ギャラリー、メッセージホワイエ同時開催。



主催 (公財)アクロス福岡、伝統工芸士・女性の会

6/23(火) ▶ 6/28(日)

完全の美 復活の美 開催中止

割れるとやきものは価値がなくなってしまうのか?
陶磁器は「割れる」を一つの生命線と考えますが、一方では繕って蘇らせ、新たな価値を伴って今日に伝世するものもあります。修復技法の代表格である「金継ぎ」をキーワードに、さまざまな角度から考えてみるパネル展です。(約14点展示)



主催 公益財団法人 陽光美術館

6/29(月) ▶ 7/5(日)

第5回「山の日」記念全国大会
おおいた2020PR展

第5回「山の日」記念全国大会が8/10(山の日祝日)～12に、九州本土最高峰である大分県のくじゅう連山を舞台に、九州で初めて開催されます。
おおいたの魅力あふれる「山、自然、温泉」を写真パネルでご紹介します!
(約25点展示)



主催 第5回「山の日」記念全国大会実行委員会

メッセージホワイエ 2階

10:00～18:00(最終日16:00まで)

開催初日は搬入のため、開場時間の遅れが多少生じることがあります。
個人やグループの絵画、写真など、壁面を利用した作品展を週替わりで開催しています。



6/4(木) ▶ 6/7(日) ※6/5・最終日17:00まで

第54回福岡市華道展 開催中止

半世紀を超え市民に親しまれる本華展は、福岡市を代表する華道の流・会派の作品が一堂に会する「いけばなの祭典」。子どもの作品を含む20流・会派の個性を一度に鑑賞できるのが醍醐味です。世界に誇る日本の伝統文化「華道」の世界をご体感ください。



主催 福岡市華道展運営委員会

6/8(月) ▶ 6/14(日)

森はるみ作品展 開催中止
「一滴の夢」

独学でアクリル画を始めて10年という節目の作品展です。夢や眠りをテーマにした作品を17点展示します。幻想的な世界を楽しんでいただけたら幸いです。



主催 森はるみ

6/17(水) ▶ 6/22(月)

第24回女性伝統工芸士展
～作家とともに～ 開催中止

第24回女性伝統工芸士展に出品する27名の女性伝統工芸士・作家が制作した、壁掛け用にアレンジした作品を展示します。



主催 (公財)アクロス福岡、伝統工芸士・女性の会

6/23(火) ▶ 6/28(日)

ミノルタカメラクラブ写真展 開催中止

2000年4月にミノルタカメラクラブを福岡で設立。近年はカメラメーカーの指導も受け、現在15名の会員が活動しています。会員それぞれの視点で捉えた写真18点を展示します。

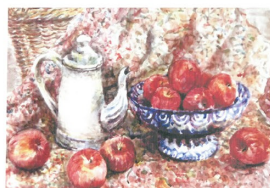


主催 MCC

6/29(月) ▶ 7/5(日)

Sui Sai Show 9

今年は絵を描き始めて20年目、記念の年の作品展です。風景や静物などの水彩画作品約25点を展示します。お気軽にご覧ください。



主催 竹山琢真

匠ギャラリー

2階

10:00～18:00

(初日12:00から最終日16:00まで)

展示販売

昨年、福岡県の焼物と福岡市華道連盟とコラボした展示会を初開催。今回は小石原焼(福岡県朝倉郡東峰村)と生け花の融合になります。経済産業大臣指定の伝統的工芸品の小石原焼。もともと、小石原地方では、農家が水がめ、壺などの生活必需品を窯で焼く文化があり、それがルーツと言われています。日々の生活の中から生まれた道具や技を使う民陶として知られ、現在も普段使いの用の美を確立した日用雑器として人気。ゴールデンウィークと10月に民陶祭が開催され、多くの人たちが賑わっています。

素朴なイメージがある小石原焼ですが、時代による変化はあるのでしょうか。小石原焼陶器協同組合の理事長・柳瀬眞一さんにお話を聞いてみました。「窯元も2代目が増え、40歳までの青年部が14人います。新しいデザインを取り入れたり、東京や大阪での販売に向け、勉強会を開いています」。小学校3・4年生の社会科教科書には、陶芸家としての柳瀬さんの紹介のほか、小石原焼の工程や焼物で成り立つ地元・東峰村のことが20年にわたり掲載されているそうです。また、毎年八千人近い小学生が体験

6/3(水) ▶ 6/7(日) ※初日10:00から

小石原焼～花のうつわ展 開催中止

実演 ロクロを使った制作

主催 (公財)アクロス福岡

用の美を誇る陶器と生け花が奏でるハーモニー

験教室を受けていて、絵付け、陶芸体験などを学習しています。

「2年前、小石原焼伝統産業会館が、伝統工芸品全国大会のサブ会場になり、この時、初めて華道家の方たちと共同で展示会を行いました。再び福岡市華道連盟と繋がりを持つことができ、窯元も一段と力が入っています」と柳瀬さん。

「小石原焼 花のうつわ展」では花器100～120点に加え、100点以上の日用雑器の販売も行います。質実剛健な陶器と美しい花とのハーモニー、ぜひご来場ください。



6/8(月) ▶ 6/14(日)

世界を繋ぐ久留米絨 山村省二とその弟子たち展

実演・体験 手くり・手織り

主催 久留米絨山藍 山村省二(八女郡広川町)

6/17(水) ▶ 6/22(月) ※初日10:00から

第24回女性伝統工芸士展～作家とともに～ 開催中止

実演・体験 日替わり

主催 (公財)アクロス福岡、伝統工芸士・女性の会

6/23(火) ▶ 6/28(日)

生活の中の藍展

実演 藍染め・絞り 主催 シボリコミュニティ福岡(三井郡大刀洗町)

6/30(火) ▶ 7/5(日) ※初日10:00から

上野焼～お茶の時間展

体験 皿の絵付け 500円～1,000円 ※作品は焼成後、着払いにてご自宅にお送りします。

主催 上野焼協同組合 青年部巴会(田川郡福智町)



匠ギャラリーでは、週替わりで行う企画展のほか、福岡県の国・県指定の伝統工芸品も常設で展示しています。社会科見学も行っていますので、お気軽にお問い合わせください。



アクロス福岡公式Instagram @acros_fukuoka

匠ギャラリー企画展の作品やイベント情報などを紹介しています。気軽にフォロー＆いいね!してくださいね♪

地下2階 イベントホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/6(土)~7(日) 6日 18:00~20:30 7日 13:00~15:30	DRAGON GATE プロレス 博多大会 2連戦	スピード感あふれる試合で、観るものを魅了し、老若男女どなたでも楽しめるプロレスです。めまぐるしい攻防戦をご堪能ください。	特別RS席:¥7,700 RS席:¥6,600 指定席A:¥5,500 指定席B:¥4,400 DRAGON GATE プロレス Tel.078-747-3410 ticket-info@dg-pro.jp
20(土) 17:30~20:00	プロレスリング・ノア博多大会	プロレスリング・ノア半年振りの博多大会開催!! 進化していくノアの闘いにご注目ください。	S席:¥8,000 A席:¥6,000 B席:¥5,000 C席:¥4,000 ノア・グロー/リエンタテイメント(株) Tel.03-6261-6888
29(月) 12:00~17:00	北九州合同会社説明会 in 福岡	来年3月卒業予定学生(高校生除く)・就職・転職希望者を対象に、住みやすいまち北九州の優良企業による合同会社説明会を開催します。	入場無料 北九州市産業経済局 雇用政策課 Tel.093-582-2419

2階 交流ギャラリー

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/11(木)~14(日) 10:00~18:00 (最終日17:00まで)	書展「象形の景色」	象形文字を中心に書展を行います。作品数は60点と大野城市の小学生のハガキサイズ200点ばかりを展示します。	入場無料 福岡書芸院 Tel.092-573-5753
17(水)~22(月) 10:00~18:00 (最終日16:00まで)	第24回女性伝統工芸士展 ～作家とともに～	全国の女性伝統工芸士の作品が一堂に会します。期間中は、制作実演や体験教室も開催。	入場無料 アクロス福岡 事業企画グループ Tel.092-725-9115

※このスケジュールは、2020年4月17日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00~18:00) Tel.092-725-9113

ザルツブルク音楽祭100周年記念!
ザルツブルク滞在7日間

2020年8月12日(水)出発 (2名様1室/エコノミークラス利用 着1人様) **ザルツブルク5泊**
(トスカ+ドーン・ジョヴァンニ)の2公演鑑賞 **679,000円** (T.クルレンツィス&ムジカエテルナ+ドーン・ジョヴァンニ)の2公演鑑賞 **629,000円**

8月13日 **～祝祭大劇場～**
ブッチェーニ《トスカ》
指揮: M.アルミリアート 演奏:ウィーン・フィル
出演予定: A.ネトレプコ、Y.エイヴァンソフ、L.テシェーロ

8月15日 **～祝祭大劇場～**
モーツァルト《ドン・ジョヴァンニ》
指揮: T.クルレンツィス 演奏: ムジカエテルナ
出演予定: D.ルチアーノ、N.バヴロヴァ、M.スバイアースほか

※上記の他、◆R.ムーティ指揮「ウィーン・フィル」
◆L.シャニ指揮&D.バレンボイム(Pf)「ウェスト=イースタン・ディヴァン」◆M.ボリーニ リサイタル
◆P.ドミンゴ出演 ヴェルディ(シチリア島の夕べの祈り)
◆C.バルトリ&P.カルマン出演 ドニゼッティ(ドン・パスクワレ)などもご鑑賞いただけます。(別料金)

※燃油サーチャージ、成田または羽田空港使用料・保安サービス料および現地空港諸税が別途必要となります。

第18回 ショパン国際ピアノコンクール2020
【Aコース】(1次予選(前半3日間))鑑賞7日間
2020年10月1日(木)出発 **ワルシャワ5泊**
お1人様 **318,000円** (2名様1室/エコノミークラス利用)
下記公演の鑑賞チケット代込

10月3日・10月4日・10月5日 / 午前の部・午後の部
～フィルハーモニーホール～
ショパン国際ピアノコンクール
《1次予選》鑑賞

※上記以外に、《2次予選》《3次予選》《本選》および《入賞者コンサート》鑑賞コースもございます。
キャンセル待ちの場合もございますので、詳細はお問い合わせください。

～上記のほかにも多数のツアーがございます。お問合せください。～

◆音楽・美術ツアーデスク 受付:1(月)～(金)10:00～17:00 旅行企画・実施 **船舶トラベル株式会社**
〒110-8482 東京都千代田区有田神保町6-25 (浅草野村ビル)
0120-319-105 FAX.03-5213-8494

YAMAHA

楽器体験コーナーでお待ちしています♪
管楽器・弦楽器の魅力を体感しませんか?
懂れの楽器に触れるチャンスです!

アクロスでのコンサート前にぜひお立ち寄りください。
未経験の方にはスタッフがサポートいたしますので、お気軽にどうぞ! たいだい常設中・予約不要。

体験楽器
●フルート ●トランペット ●バイオリン
●サクソフォン ●トロンボーン ●ウクレレ
●クラリネット ●ホルン ●ヴェノーヴァ

※本イベントは予告なく変更・休止・終了する場合がございます

(株)ヤマハミュージックリテイリング 福岡店
福岡市中央区天神1-1-1 アクロス福岡 B1F
営業時間 11:00～19:30(土日祝10:30～19:30) 定休日 火曜日 TEL 092-721-7621

1階 福岡シンフォニーホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/6(土) 14:00	九州交響楽団 第22回名曲・午後のオーケストラ ーベートーヴェン生誕250年記念Ⅱ 不朽の名曲「田園」「運命」ー	指揮/小泉和裕 曲目/ベートーヴェン:交響曲 第6番 へ長調 作品68「田園」 ベートーヴェン:交響曲 第5番 ハ短調 作品67「運命」	S席:¥6,000 A席:¥5,000 B席:¥4,000 学生:¥1,500 車椅子席(限定4席):¥4,000 九響チケットサービス Tel.092-823-0101
9(火) 14:00~16:00	福岡中央高等学校創立記念音楽会	福岡県立福岡中央高等学校の創立記念行事の一環として開催される九州交響楽団による音楽会です。	関係者のみ 福岡中央高等学校 Tel.092-521-1831
12(金) 18:30	もっと近くに! Beethoven ボン・ベートーヴェン交響楽団	指揮/ティルク・カフタン 合唱/アクロス福岡特別合唱団 曲目/ベートーヴェン:「エグモント」序曲、交響曲 第9番 (詳細はP4をご覧ください)	GS席:¥13,000 S席:¥11,000 A席:¥9,000 B席:¥7,000 C席:¥5,000(学生券:¥2,500) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
16(火) 12:00	アクロス・ランチタイムコンサートvol.81 《スペシャル版》 JAZZ×鳥唄	ヴォーカル/里 アンナ ヴァイオリン/岩村聡弘 マルチリード/福井健太 ベース/齋藤順 ピアノ/安部 潤 ドラム/佐々木俊之 曲目/フツプフェルド:アズ・タイム・タイム・コース・バイ 奄美民謡:ヨイスラ節 他 (詳細はP4をご覧ください)	全席指定 ¥1,500 アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
18(木) 18:00~19:30	九州市民大学第34期講座 6月講演会	講師/上野 誠氏(奈良大学教授) テーマ/万葉集とその世界	全席自由 ¥3,000(会員以外) (5/25より事務局:チケットぴあにて、枚数制限あり) 九州市民大学事務局 Tel.092-714-0066
19(金) 19:00	九州交響楽団 第386回定期演奏会 ースターン×九響のシューベルト交響曲ー	指揮/ユベール・スターン 曲目/シューベルト:交響曲 第7番 口短調 D759「未完成」 シューベルト:交響曲 第8番 ハ長調 D944「グレート」	S席:¥5,700 A席:¥4,700 B席:¥3,600 学生:¥1,500 車椅子席(限定4席):¥3,600 九響チケットサービス Tel.092-823-0101
21(日) 13:00~15:00	第24期 九州文化塾(第3回)	たまきあきやうゆう 玉置妙慶氏の講演 「死にゆく人の心に寄りそう～死を前向きに捉えて自分らしく生きる～」 ※講演の前にミニ・コンサートあり	会員のみのみ 九州文化塾 事務局 Tel.092-711-7536
22(月) 19:00	もっと近くに! Beethoven ルドルフ・プッフビNDER ピアノリサイタル	オール・ベートーヴェン・プログラム 曲目/ピアノソナタ 第8番「悲愴」、第14番「月光」、第23番「熱情」 (詳細はP2、3をご覧ください)	S席:¥6,000 A席:¥4,000(学生券:¥2,000) アクロス福岡チケットセンター Tel.092-725-9112
23(火) 19:00	第28回きままに音楽のタペ チャリティコンサート	生誕250年のベートーヴェンの作品をNHK交響楽団第一コンサートマスター 篠崎史紀氏をゲストに迎え、アンサンブルで演奏します。	全席自由 ¥3,000 (有)福岡経営企画 Tel.092-714-2306
28(日) 14:00~16:00	小林愛実×横坂 源 デュオ・リサイタル ～次世代を代表するSuper Star達の宴～	クラシック界の未来の巨匠たちの桁外れの実力のステージをご体感ください!! 曲目/ショパン:24のプレリュード op.28(全曲) サン＝サーンス:白鳥 エルガー:愛の挨拶 ピアノソ:敷、官能、リベルタンゴ 他	S席:¥5,000 A席:¥4,000 FKセネラルイベント Tel.0948-22-4645

アクロス福岡チケットセンター取扱(Tel.092-725-9112) 託児サービスがあります。ご利用方法は、問い合わせ先にお尋ねください。 (公財)アクロス福岡主催・共催・協賛・協力事業

2階 セミナー室1

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/3(水) 13:30～16:00	絵てがみ ひなたぼっこ	絵てがみは描くスリ。受け取る方には、見るスリ。季節の風物を楽しく描いています。	入場無料 絵てがみ ひなたぼっこ 西村瑞枝 Tel.090-7395-9620
14(日)・28(日) 10:00～12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、88年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 Tel.092-845-3634
10(水) 10:00～12:00	しゅんこうの和紙ちぎり絵教室	毎月一回開催。NHKの「趣味悠々」で紹介され絵ごころのない人でも制作できる和紙ちぎり絵教室。生涯学習の仲間に入りませんか。	入場無料 体験可(要予約)・見学自由 菊竹幸子 Tel.092-891-4997
10(水)・28(日) 13:30～15:00	茶花教室	季節の野の花で、茶室の床の間から暮らしの空間まで広い範囲の現代の茶花を楽しめます。	入場無料 五葉会 Tel.0952-23-3413
12(金) 9:30～12:00	野の花庭の花を描く一水彩画	季節の草花を水彩で描いてみましょう。いつからでも始められます。草花の持つ優しさや可愛らしさに触れてみませんか？	体験可(要予約)・見学自由 TORII絵画造形教室 Tel.0940-52-4185
13(土)～14(日) 13日 14:30～17:30 14日 14:00～17:00	ロータスリーフペインティング／ヒマパンジャパン	蓮の葉キャンパスに色を描くアートです。歴史から描き方までアドバイスします。手ぶらでご参加できるワークショップです。 要教材費：キャンパスサイズによって異なりますのでお問い合わせください。	要教材費・要事前お問い合わせ ロータスリーフペインティング/ヒマパンジャパン Tel.050-5326-5576 ✉lotusleavespainting@gmail.com
27(土) ①10:00～12:00 ②13:00～15:00	草心流 野の花いけ花教室	月に1回、南阿蘇の草心流野草園で育った野の花を使って、季節感たっぷりのいけ花を楽しんでいます。自然の花をお家に取り入れてリラックスしてみませんか。	体験可(要予約)・見学自由 草心流 板垣草人 Tel.090-8510-4220

2階 セミナー室2

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/3(水) 14:00～15:30	歴史講座：福岡地方史を訪ねて	テーマ／長崎警備と福岡藩 講師／石瀧豊美(福岡地方史研究会 会長)	¥700 (公財) 霊山顕彰会福岡県支部 Tel.092-771-4905
6(土) 14:00～15:30	アクロス・文化学び塾 海幸山幸をめぐる歴史と美術 開催中止	講師／森實久美子(九州国立博物館 文化財課 主任研究員)	受講料：¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ④ Tel.092-725-9100
10(水) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30	①「日本書紀」編纂 1300年記念講座「神武天皇伝承への挑戦」 ②「古代の謎・ベスト10」	①瀬戸内海をゆく(2) 講師／河村哲夫氏(歴史作家・ふくおかアジア文化塾代表) ②中国文獻にはじめて登場した倭人 講師／河村哲夫氏(歴史作家・ふくおかアジア文化塾代表)	各回：¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.092-692-9115
7(日)・21(日) 7日 10:00～14:30 21日 10:00～12:00	聖書研究会	内村鑑三の流れを汲む、88年の歴史ある無教会主義のキリスト教集会。毎日曜日午前、新約聖書と旧約聖書の学びを続けています。(詳細は、福岡聖書研究会ホームページを参照)	入場無料(どなたでもどうぞ) 福岡聖書研究会 秀村 Tel.092-845-3634
24(水) ①13:00～14:30 ②15:00～16:30	①「日本書紀」編纂 1300年記念講座「神武天皇伝承への挑戦」 ②リレー講演「倭人伝の世界」	①生駒山の決戦 講師／河村哲夫氏(歴史作家・ふくおかアジア文化塾代表) ②吉野ヶ里遺跡と邪馬台国問題ー吉野ヶ里は邪馬台国の中心集落か!?ー 講師／七田忠昭氏(佐賀県立佐賀城本丸歴史館館長)	各回：¥1,500(資料代) ふくおかアジア文化塾事務局 Tel.092-692-9115
25(木) ①10:30～12:00 ②13:00～14:30	①県民文化大学講座～中国古典の名文を読む～ ②県民ふるさと文化講座～九州の城と名城主の志を知る～	①テーマ／柳宗元(子厚)「[773～819]「捕蛇者説」 講師／正田啓佑氏(福岡女子大学 名誉教授) ②「立花宗茂・関千代 大河ドラマ化応援企画」 テーマ／立花宗茂が滅ぼした高尾居城の星野吉実・吉兼 講師／石瀧豊美氏(福岡地方史研究会 会長)	各回：¥1,000 福岡県文化団体連合会 Tel.092-643-2875
27(土) 14:00～15:30	アクロス・文化学び塾 金継ぎの魅力ー割れる、は本当に生命線なのー 開催中止	講師／神谷直子(隈光美術館 学芸員) 鶴田純久(金継ぎ家・陶芸家)、マイケル・マルティノ(陶芸家)	受講料：¥500(要事前申込・先着70名) アクロス福岡文化観光情報ひろば ④ Tel.092-725-9100

※このスケジュールは、2020年4月17日現在の情報です。諸事情により記載内容が変更になることがありますので、予めご了承ください。 ※施設利用お問い合わせ(10:00～18:00) Tel.092-725-9113

1階 円形ホール

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/2(火) 19:00～20:30	ロバートカジメロ単独ソロライブ	極上のハワイアン音楽。ピアノの弾き語りでオリジナルヒット曲を堪能していただけるひと時を！男性フラムも帯同いたします。	全席指定 ¥9,000 RCアントカンパニー Tel.090-4598-2951 (平日11:00～18:00)
10(水) 19:00～21:00	桂まん我の落語を聴く会特番 ～「長講らくだ」～	気説の落語家「桂まん我」が、上方落語の名作「らくだ」を長講で演じます。またとない機会、お見逃しなく！	全席自由 ¥3,000(当日¥500UP) 米朝事務所 Tel.06-6365-8281
21(日) 13:00～16:30	福岡三曲協会 箏・三絃・尺八 6月月例演奏会	箏・三絃・尺八による邦楽の演奏会です。各流派にこだわらず、新曲古曲を三曲合奏でご披露します。	入場無料 福岡三曲協会 Tel.092-781-5777
23(火) 14:00	九響・目からウロコ!?のクラシック講座	“演奏会前の最高のガイド！”と好評のクラシック講座。今回は、7月17日開催の第387回定期演奏会の聴きどころをわかりやすく解説します。 講師／中村滋延(作曲家 九州大学名誉教授)	入場無料(先着100名様) 九州交響楽団事務局 Tel.092-822-8855
27(土) 16:00～18:00	ダン石田とニューブリッコ 6月公演	昭和アイドル曲専門のビッグバンド。山口百恵、松田聖子など70～80年代の名曲を昔のままの生演奏、生歌唱で再現します。	全席自由 ¥2,000 (一社)ダンミュージックプロダクション Tel.090-7397-3615

3階 こくさいひろば

開催日 & 時間	催し物	内容	入場料 & お問い合わせ
6/1(月) 18:30～19:30	第55回ハビタットひろば	国連ハビタットのケニアにおける活動を紹介します。 (詳細は、 https://fukuoka.unhabitat.org)	入場無料(要申込・定員50名程度) 国連ハビタット福岡本部 Tel.092-724-7121

④(公財)アクロス福岡主催・共催・協賛・協力事業

華麗な群舞と怒濤のタップが繰り広げる大迫力のステージ。独創の舞台芸術！
世界チャンピオンのダンス・カンパニーが贈る最高のエンタテインメント・ショー

トリニティ・アイリッシュ・ダンス

TRINITY IRISH DANCE COMPANY

7/1(水) 19:00 開演

チケット(全席指定) 8席 8500円 A席 6500円(税込)

お問い合わせ → キャラバン 092-732-8858 (平日10:00～18:00)

アイリッシュ・ダンスの女王
アリー・ダウティが再来日！
(2014年世界選手権優勝)

CARAVANチケット予約センター TEL 0570-085-489 (平日10:00～18:00)
アクロス福岡チケットセンター TEL 092-725-9112 (10:00～18:00)



浅野宏樹

九響プレート

知れば知るほどおもしろい！
メンバーの
コンサートに行きたくなる！

#3

あさの ひろき ほそかわ いずみ
コントラバス奏者 浅野 宏樹 × ヴィオラ首席奏者 細川 泉

浅野宏樹: シューベルトの作品に「アルペジョーネ・ソナタ」というのがあるんですけど、僕、その曲をどうしても弾きたくてリサイタルで演奏したことがあって、それ以来シューベルトは大好きな作曲家の一人です。

細川泉: ヴィオラやチェロで演奏されることの多い作品をコントラバスで？すごい！

浅野: 彼が 20 代後半で書いた曲で、鬱々としたところから始まってなんとか明るさを取り戻すんですけど、最後はやっぱり暗く沈んで終わる…言葉にするのは難しいけれど、心を打たれる名作なんです。

細川: 今回演奏する「未完成」も 20 代後半の作品ですね。歌曲王と呼ばれるシューベルトの作品はメロディが本当に美しい。ハチミツのように滑らかなあの感じは天性のものだと思う。31 歳で亡くなってしまって、生前恵まれなかったのがすごくかわいそう。

浅野: 確かに、経済的には恵まれなかったと言われているけれど、彼の周りには温かい人たちがいた。シューベルトは、多分とてもいい人だったんだろうなあ…

細川: 彼の音楽で感じる光の中には、陰りをも内包しているような独特の繊細さがあって、それが微妙な色の変化として表れてくるんですよね。

浅野: いいよね。今回前半で演奏する「未完成」は冒頭の低弦の印象が強いよね？イメージをしっかりとっていかに集中して始めるかがカギ。そうでないと気持ちで負けてしまうから。「グレート」の 3 楽章はオーディションの課題として取り上げられることも多くて、コントラバス

奏者にとっては技術も表現力も求められる作品です。長いですね。

細川: 浅野くんは前に在籍していた PAC (兵庫芸術文化センター管弦楽団) で指揮者のスターンさんと共演したことが何回もあるんでしょう？どんな印象？

浅野: こだわりの強い強烈なおじいちゃん(笑)。共演は 4~5 回だったかな。常識から離れた独自のボウイング(弦楽器の運弓法)が求められることも多かった。九響との初共演がどうなるかはまったく予測がつかないけれど、楽しみです！ところで泉ちゃんがシューベルトを演奏する時に大切にしていることってなに？

細川: 一つはビブラートの使い方です。ブラームスやチャイコフスキーとかとは少し違って、繊細で色彩豊かで深さや温かさがあるビブラートがシューベルトらしいと思うから。

浅野: そうだね、表面的ではない内面的なビブラートが確かに要求されるね。

細川: それからボウイング。弓のスピードもそうですけど、フレーズにに合わせてどう圧力をかけるか。シューベルト作品はそういう繊細なコントロールが求められます。一言で言えば、音色勝負！

浅野: 泉ちゃん、音色豊かだからね。素晴らしい。

細川: 九響は共演する指揮者によってだいぶ音が変わる柔軟性があるオーケストラだと思うんです。それに本番で皆の集中力が高まった時の熱量が凄い。ぜひ福岡シンフォニーホールにご来場いただき、皆さんに体感して欲しいですね！



細川泉

聴きに行こう！

九州交響楽団 第386回 定期演奏会
スターン × 九響のシューベルト交響曲

6/19 金

19:00開演
福岡シンフォニーホール

シューベルト:
交響曲 第7番 ロ短調 D759「未完成」
交響曲 第8番 ハ長調 D944「グレート」

S席5,700円 A席4,700円 B席3,600円(学生1,500円)

アクロス福岡チケットセンターにて好評発売中！



指揮/ユベール・スターン

新型コロナウイルス感染防止対策のため公演中止・延期が続いており、皆さまには深くお詫言ひ申し上げます。
状況次第では本公演も公演中止・延期する場合がございます。九州交響楽団ホームページでお知らせいたします。何卒ご理解賜りますようお願い申し上げます。



ベートーヴェンの唯一のオペラ「フィデリオ」は、モーツァルトの「フィガロの結婚」とは違った意味でフランス革命と密接に結びついていた。「フィデリオ」の台本原作を書いたのはニコラ・ブイイというフランスの作家である。彼は、革命前は王党派に属していたが、革命後は革命裁判官を職業としていた。彼の原作「フィデリオ」、または夫婦の愛は、革命裁判官という職についたブイイの実話そのものに基づいている。

ブイイは裁判官として幼馴染のサンブランケ伯爵が反革命活動に従事した容疑で彼を取り調べなければならなくなる。ブイイは裁判手続きを遅らせることを画策するとともに、牢守を抱きこんで伯爵の妻を男装させて牢内に導き入れ、彼を脱走させようとする。一方、この地区では革命過激主義者のカリエという人物がいた。ここを統治するロベスピエール全権代理のサンタンドレは、カリエをその過激思想故に解任する。ブイイの画策が功を奏して伯爵は釈放されることになった。しかし、それを恨みだして伯爵を暗殺しよう企てる。しかし、伯爵の妻は暗殺しようと牢獄に現れたカリエに拳銃を突きつける。そこに全権代理のサンタンドレが到着して危機を脱するのである。ブイイのこの出来事は、「フィデリオ」の原作の筋立てとよく似ている。

ベートーヴェンのオペラでは、政治犯の容疑でフロレスタンを収監する刑務所長ピツアロは、圧政を強い権力の象徴として描かれている。このブイイの原作は、革命的思想を抱きこんで伯爵の妻を男装させて牢内に導き入れ、彼を脱走させようとする。一方、この地区では革命過激主義者のカリエという人物がいた。ここを統治するロベスピエール全権代理のサンタンドレは、カリエをその過激思想故に解任する。ブイイの画策が功を奏して伯爵は釈放されることになった。しかし、それを恨みだして伯爵を暗殺しよう企てる。しかし、伯爵の妻は暗殺しようと牢獄に現れたカリエに拳銃を突きつける。そこに全権代理のサンタンドレが到着して危機を脱するのである。ブイイのこの出来事は、「フィデリオ」の原作の筋立てとよく似ている。

フランス革命

歴史を彩った名曲たち

#27

オペラ「フィデリオ」



含んでいるとの理由でウィーンの検閲当局によって禁止処分を言い渡された。しかし、この戯曲を台本化したヨゼフ・フォン・シュライナーは、オーストリア・ハプスブルク家皇后が原作の戯曲を評価したとの理由を掲げて、1805年に検閲解除申請書を提出するのである。

このオペラはフロレスタンを妻レオノーレが犠牲的な活躍によって救出し、正義と秩序が回復されたという内容であるが注目されるのは、男装して果敢にピツアロに対抗したレオノーレである。そこには自立した新しい女性の姿を見ることができると。

西原 稔

山形県生まれ。東京藝術大学大学院博士課程満期修了。現在、桐朋学園大学特別招聘教授。18、19世紀を主対象に音楽社会史や音楽思想史を専攻。「音楽家の社会史」「シューマン、全ピアノ作品の研究」「上下」「ミュージック・ペン」全ピアノ賞賞賞(クラシック)。名曲を生んだ恐怖物語「ワラシック」でわかる世界史などの著書などがある。

回顧 アクロス福岡開館25周年

2020年4月29日に25歳の誕生日を迎えたアクロス福岡

昨年は、誕生日までのカウントダウンをさまざまな企画でお祝いしてきました。「もっと近くに！」をスローガンに、実施した企画のひとつが子どもたちとの交流。アクロス福岡に届いた子どもたちの声を紹介します。

毎夏アクロス福岡で開催している大人気公演

「こどものためのオペラ 泣いた赤鬼」が、アクロスを飛び出して皆さまの町へ出張しました！

伊都文化会館公演

ユメニティ直方公演

久留米市城島文化センター公演

■糸島でオペラやミュージカルが見られないのが貴重な機会です。

■オペラの良いところが凝縮されていた。青鬼の「通るぞ」や村人の重なる声が特によかったです。楽器の選択もちょうどよかった。

■0歳からOKの親子向けの公演が、ユメニティでも開催されてうれしいです。地元なのでどんどんこういったイベントが増えると嬉しいです。

■すごい!! 初めてオペラを見ました! お話は知っていてもオペラで見るとまた感動が違いますね。歌唱力がすごくて子どもたちがびっくりにしていました。

(保護者の皆さまより)



「ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団 青少年のための公開リハーサル」(11月16日)では、約100人の青少年が一流の音色に聴き入りました。

■ベルリンフィルの演奏は、グネプロが始まった瞬間から空気が変わるような素晴らしいもので、とても良い刺激を受けました。マエストロのズービン・メータさんの指揮のものとリハーサルを見られるのは、本当に貴重な経験でした。言葉では言い表せないほど、本当に全てが素晴らしいかったです。我々、若者のためにこのような機会を用意してくださり、ありがとうございました。

■ベルリンフィルの演奏を生で聴くことができ、とても感動しました。テレビなどで聴く演奏とは全然違う響きでベルリンフィルの方の凄さをあらためて体感しました。個人個人が思い思いに楽しそうに練習していて、刺激をもらいました。このような素晴らしい機会をありがとうございました。今度は本番の演奏も聴きに行きたいと思っています。

■今回、参加させていただいて大変良い経験になりました。ありがとうございました。小学5年でまだ難しいかと思いますが、感想を聞くと凄く良かったとのこと。きっかけになればと、オーケストラについての本を買いましたが、参加後にじっくりと読んでいました。子どもなりに本物の音を聞き何が感じたのだと思います。(保護者の方より)



©権原一久

※主催者の希望または作成日の関係等により本誌に掲載していないイベントもあります。また諸事情により掲載内容が変更になることがあります。ご了承ください。
※本誌記事・写真・レイアウトなどの無断転載、複製、引用を固くお断りします。

歓迎新入部員！応援します、若きアーティスト達!!

管楽器の祭典

SPECIAL GRAND SALE 2020

5月3日(日)～6月30日(火)

九州!!

音楽の力で盛り上げよう

アクセス ●地下鉄 赤坂駅3番出口より150m
●西鉄バス 法務局前より150m

音楽といつも素敵な関係でいたい

カレモナ楽器

〒810-0041 福岡市中央区大倉2丁目10-24
営業時間 10:00～18:00(日・祭日10:00～18:00)
定休日/水曜日 FAX 092-713-8382
TEL 092-713-5303 (代)

新世代の担い手に会いたい!

伝えたい 文化の 魅力

NEO No.27

坂田織物代表取締役

坂田和生さん

Sakata Kazuo

Profile

1977年生まれ、坂田織物3代目。大学卒業後、一時はお笑い芸人を目指すのが相方がやめたこともあり、家業であるファッションの世界へ。大手アパレルブランドに2年勤め、2002年25歳のときに坂田織物に入社する。2013年新ブランド「TUGU」を発表、2017年からニューヨークへも進出し、新たなチャレンジを続けている。2020年重要無形文化財技術伝承者。



2017年、新しい販路を求めて単身ニューヨークに乗り込みました。国内は人口減少が続く、労働人口も減る一方のこの業界の将来を見据えたときに、どうやって事業を継続できるのかを考える段階にきていると感じたからです。

25歳の時に関西から故郷に戻ってきて、家業に入社しました。その時に改めて感じたのが伝統工芸という世界の厳しさ。父や母が一生懸命に頑張ってくれたおかげで現在の家業がありますが、一方で幼少期は両親の苦労する姿も見えてきました。昼夜を問わず休みなく働き、伝統を守り続けて奮闘するものの、正直その対価は少ない。家族である自分は当然この家業を守りたいと粉骨砕身する決心はありましたが、第三者が果たして働きたいと思える環境なのか。事業として、持続可能な業界なのか。そんなことを日々考えていました。

その「持続可能な事業」になるために、何をすべきなのか。入社以来さまざまなチャレンジをしてきましたが、そのすべてはこの問いに対する答えのつもりです。そもそも久留米絨とはどういうものなのかという、織る前の糸を縛り、染めてほどこいたところが白くなることで文様を生み出す、という独特の技術を要する工芸品。染色、織りのみならず、縛りという専門の職人も必要になり、世界的にみても驚くほど複雑な工程を経ている布なんです。その価値は普遍的なものではないかと思ひ、海外へ出てみることを決意しました。日本では重要無形文化財と認定され「一種」守られている意識もありましたが、そうではない土地でどのくらい勝負できるのか、と思ったのです。

初めて渡米したときは打ちのめされましたね。展示会に行っても、久留米絨どころか「イカット(絨)」という言葉さえ浸透していない。誰も知らないんです。ここでどうしたら認知度を上げられるのかを考えた末「そうか、そもそも興味を持ってくれる人たちが探そう」と思い当たり、世界三大デザイン学校とも呼ばれているパソンズ美術大学でレクチャーをさせていただく機会を得ました。アナスイやマークジェイコブスなど、錚々たる卒業生を誇る学校です。ここで久留米絨の紹介をすると、こんな製造法で文様を生み出す文化があるのかと驚き、また歴史にも敬意を表してくれましたね。若い学生たちが口々に鳥肌が立ったなどと言ってくれ、手ごたえを感じました。その後縁もあり、現地でもんべの販売を希望してくるセレクトショップにも出合い、初めて持て行った30本がわずか2カ月で完売したのです。一本300ドルもするんです。自然素材なので風合いがいい、丈夫なのでルームウェアにも最適だ、この反応は嬉しかったですね。こうして海外での評判が広がることでその噂が逆輸入されて日本でも改めて商品が見直されたり、職人たちが誇りを取り戻したりすると思うんです。アメリカで売ることが目的ではなく、販路を広げる一方、こうしたい影響が循環することで今後の事業の継続が可能になる。それこそが目的です。この学校とのつながりは今後さらに深めて、例えば学生たちをインターンシップで広川町に呼び、実際に織る体験などしてもらいたい。長い時間軸で、家業も業界全体も継続していく仕組みを作っていければと思っています。

(文/上田瑞穂)